



議 会

によどがわ

だより

2013.8
第32号



県体優勝・準優勝！

優勝・池川中学校

「土居」を「池川」に

北部交通バス延伸は

在宅介護支援は

移住促進

買い物弱者支援へ

引地橋公衆トイレ周辺・森地区土地購入へ



準優勝・仁淀中学校

六月定例会

高知県仁淀川町議会

TEL 0889 (35) 0111 / FAX (35) 0571 / 発行人: 議長 片岡政徳 / 編集: 議会だより特別委員会 / 印刷: 賀佐川印刷所

一 般 質 問

25年度 第2回6月定例会が、6月11日・12日に開かれた。

一般質問に6人が、当面する課題について活発な議論を展開した。

大石町長最後の定例会です。



「土居」を「池川」に
地名変更を

答 全地権者の同意で可能

問 橋 本

池川の地名がなくなり非常に寂しいと聞く。道路標識も土居となって地名がわかりにくい。字土居を池川に変更できないか。

答 町 長

大字を変更した場合、住居地番が変わり、免許証、戸籍、住民票の変更手続きが必要となる。大字名称変更は可能だが、全地権者の同意が必要である。道路標識に池川を入れられないか道路管理者に要請する。



道路標識

北部交通バス延伸は

問

橋本眞一

答

町 長

国道439号柳野工区も全面開通、大型車の通行も可能となり、4月1日より県交北部交通が狩山口まで運行されている。運行状況、経過を聞く。

追手前高校吾北分校存続問題も影響、いの町との協議の結果。運行状況は、1日3便で、狩山口での乗車される方は1日1人、下車は2日で1人、乗車される方はいの町、高知市までの長距離利用者。

問

橋 本

朝倉まで乗り換えなしで約1時間20分。この路線は重要で、北浦439市まで延伸できるよう、地域住民にもPRと積極的な取り組みを。

答

町 長

民間バス会社との関係もあるが、引き続き要望していく。

議長一口メモ！

平成17年8月1日に3町村が合併し仁淀川町が発足した。1代目は藤崎町長が「和」を行政運営に取り入れての四年間。

2代目は大石町長、「自然と共生した町づくり」を目指しての四年間。8月11日には、3回目となる町長選がある。

三つどもえの選挙戦が予想される。それぞれ町づくり構想を挙げての立候補。平成17年の人口より2割減の6千

368人、有権者5千670人の町民の考え方は。

また、7月21日は参議院の選挙、衆参両院のねじれが焦点となっている選挙戦といわれている。

気温も選挙熱も高くなるこの夏。

仁淀川町議会も来年1月には議員選挙となる。

定数も12人から10人となるが、過疎少子高齢化が進み、27年には合併支援措置も終わる本町の行方は。

片岡 政徳



狩山口までの運行（北部交通）

問

農本規仁

梶原町の奨学金制度では、最高8万円で、卒業後一定期間町に住めば返済が免除されると聞く。

奨学金制度
見直しを

答

前向きに検討



答

大野教育長

特定の職種に限られるというが、知的財産、人的財産ともいえるべき若い優秀な人材に1人でも多く町に住んでもらうための制度見直しも必要でないか。

一般の貸与者が返済すべき期間内、町内に生活の本拠を有せば、半額。看護師・保健師・社会福祉士・薬剤師・理学療法士として町内に従事した期間が、貸与を受けた期間の1.5倍に達した時は全額免除になる。

梶原町のような免除規定は、若者定住、人材確保の上でも一方法であるが、社会情勢、財政状況、地域づくりへの効果の見通し、公平性、目的など慎重に考慮する。

答

町長

高齢化社会を迎え、医療・介護の有資格者の人材確保も厳しい状況であり、若者定住という取り組みも力を入れていかなくてはならない中で、い

問

農本

ろんな状況を慎重に検討していく。

2年住み、5年もすれば結婚をし家族も増えることも考えられ、金銭的助成も別の形で町に返ってくる。生きたお金になるのでは。

答

大野教育長

地域の状況、財政状況を踏まえ、慎重に検討していきたい。

答

町長

今後の町づくりを進める上で参考となり、県でもこういった取り組みはある。県外なども勉強し、前向きに検討していく。

24年度末貸付け状況は45人(返済中含む)

2千792万5千円。

今年度予定

16人。

554万4千円。



ソフトテニス部



卓球部

県体に向けて練習中

問

藤野格昭

昨年6月、大石町長はソニアの財産を市場価格と大きくかけ離れた不適

継続中の裁判は

答

コメントは避ける



正な価格で売却させ、町民の財産に大きな損害を与えた、と言うことで高知地方裁判所に住民訴訟が提起されているが、その経過は。

答

町 長

原告町民2人により訴えの提起があった。
昨年3回、本年度4回の口頭弁論が行われ次回は、10月8日を予定。

問

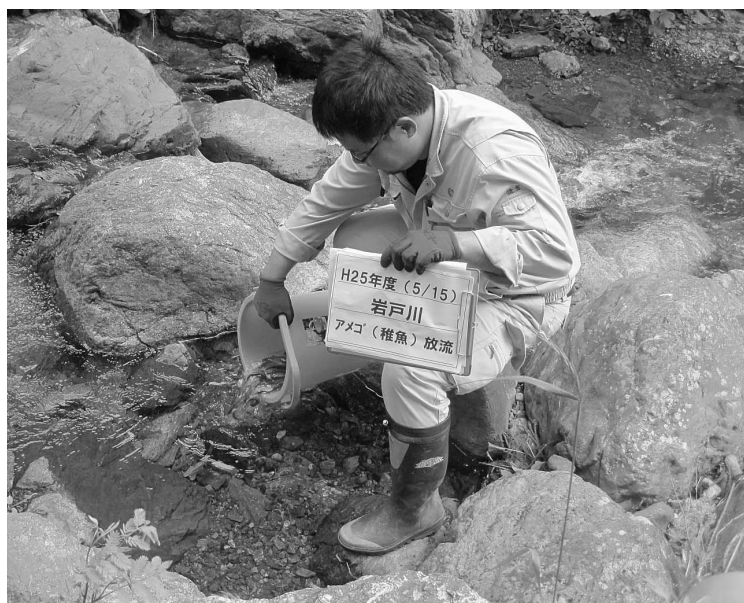
藤 野

適正な価格と主張しているが、仁淀川町の問題ではなく、ソニアの問題で、町民感情では合理的判断と理解されにくいと思うが。

答

町 長

現在、係争中であり、司法の場で判断するので、コメントは避ける。



岩戸川

あめごの
放流について

問

藤 野

以前は、放流時に区長に連絡があり手伝いをされていたようだが、最近では職員で行っているようだ。
放流後、すぐに町外の人釣りをしているが、なぜ知っているのか。

答

大野産業建設課長

水力発電事業に伴う補償金により繁殖保護を目的に行っている。
安全面から町職員のみで行っている。
個人や、団体などに連絡をしたことはない。

問

藤 野

放流場所も広範囲にできないか、年に何回ぐらい放流しているか。

答

大野産業建設課長

吾川地区は、以前場所が決まっていたが、今はいろんな所に入れるようになった。
4月に稚魚、5月に成魚を放流。



アメゴ放流 土居川



北部交通バス大崎まで

答

関係団体と検討

池川支所前や大崎までは、バス事業者への影響や路線の継続など難しいが、路線が維持できるように、黒岩観光や北部交通、隣接自治体など関係団体と検討する。

本年4月より、柳野から狩山口まで延伸された。追手前高校吾北分校の生徒確保対策も関係していると思う。

答

町長

県交通バスが狩山口まで運行されているが、利便性が悪い。池川支所前まで乗り入れできないか。大崎まで延伸できれば、高知市への利便性が大きく向上するが。

問

山口芳正



北浦地区防災訓練

防災対策と 個人情報共有は

問

山口

防災訓練時に、消防より高齢者の日常生活情報を共有し、災害救助に活かす説明を受けた。

個人情報厳しく制限されているが、非常時への対応は現状でよい。

答

町長

災害時の高齢者等の要援護者対策は、23年度に「仁淀川町避難支援プラン計画」を策定し、個別データを管理する「見守りネットワークシステム」を導入した。

24年度に関係機関の保有する個別データをシステムに入力し、在宅の要介護3以上の個別支援計画も策定するなど、情報提供の準備はしている。

個人情報は平常時の提供には難しい課題があるが、関係機関と協議しながら、情報提供のルール作りを検討したい。

在宅介護支援は

問
山口

本町は、非常に過疎、高齢化が進んでいる。在宅介護の支援体制は充分か。

答
門田保健福祉課長

昨年末で高齢化率が50%を超えた。介護認定者は4月末現在747人。65歳以上の4人に1人が認定を受けている。在宅サービスは要支援1から2が8割、サービスの提供は町内3事業所と町外医療施設などでのデイケアが主で、福祉用具の貸与や給付、住宅改修が多い。支援策は、家族介護用品支給、居宅要介護者等支援、外出支援サービス事業等がある。

課題は、高齢化が進み、老々介護が増加している。在宅福祉への対応として、ヘルパー養成の継続、吾川地区のグループホーム新設に補助や、仁淀地区に高齢者福祉センター、デイサービス、ショートステイの整備を進めている。



子どもの笑顔、元気をもらいました



ミニディ（保育園との交流）

コラム



一つの学校になつて

2校が合同となり、友達も増えて毎日楽しい学校生活を送っています。

い所を教え合い、授業中もみんな積極的に発表するようになり、とても良い学び合いができ、クラス全体で高まることができています。

スにしていきたいです。そのためにも日々の係りの仕事から責任を持ってやっていこうと思います。

（池川中2年 掛水 咲良）

クラスの人数が増えた事で良きライバルも増え、定期テストの時はわからない

これからは、みんなで協力し一人一人が責任を持つて仕事に取り組めるクラス



移住促進

答 努力する

問

西森常晴

仁淀川町の人口が激減している。
今、都市では、地震や放射能汚染におびえ、安全な地方への転出を希望している子育て世代が多い。

移住促進事業は進んでいるか。

答

片岡企画課長

池川自然学園を拠点に本年度、本格稼働に向け、準備を進めている。

問

西森(常)

指定管理をするわけだが、成功するも、失敗するも、受託者の能力、資質の高さが要求される。

答

企画課長

民間のノウハウや、専門知識が活用できる、公募による提案型の委託を考えている。

問

西森(常)

人材派遣会社「パソナ」が、淡路島で廃校を利用した成功例がある。

若いアーティストが、午前中農作業をし、午後は、自分の芸術を学んでいる。

農作業で支払われる賃金は月10万円。

3年間で、3分の2の100人位が自立した。

自然減が進む、仁淀川町にとって、移住促進は一つの光明ではないか。

答

企画課長

移住された方が定住できよう努力する。



移住交流拠点施設となる元池川自然学園

図書利用

問

西 森（常）

公民館のロビーにあるミニ図書コーナーが好評だ。

本は、読む人の心を豊かにし、田舎にいても町と同じ文化を共有できる。一歩踏み込んで、町民のリクエストに応える方策はとれないか。

答

谷平教育次長

町民が希望する本が借りられるよう、前向きに検討する。

問

西 森（常）

もう一歩踏み込んで、時間外に返却できる方法は取れないか。

答

大野教育長

研究してみる。

接遇態度は

問

西 森（常）

つい最近、テレビに仁淀川町の役場が映っていた。インタビュアーが立っているのに、マイクを向けた職員は座って応えている。

答

大野町民課長

相手が立っていれば、立って応えるのが常識だ。基本が忘れられている。

来庁者が、不快な気持ちを持って帰られる場合があるとすれば、職員も反省しなくてはならない。今一度、基本を忘れずまごころの対応を心がける。



中央公民館入口の図書コーナー



納得できない間伐事業 収入1万438円

答

搬出経費がかさみ厳しかった

問

岡田良成

仁淀川町有林間伐事業
に關しての工期及び月々
の明細を問う。

答

町長

事業工期は5カ月で終
了。「森の工場」実績の内
訳については、ソニア並
びに久万木材市場での搬
出間伐材の売り上げ明細
書はあるが、月々の事業
明細書は、町としては提
出を受けていない。ただ、
議長の方から指示があ
れば、資料提出はできる。

問

岡田

ソニアからの「出来高
検収書兼支払い明細書」
には、日付の記載がなく、
代表者印も押されていない。
町長は、この事実を
どう受け止めるのか。

答

町長

今後は十分注意して指
導していく。

問

岡田

価格は久万木材市場の
平均価格、7千900円／m³
であり、ソニア（株）の
平均価格は6千600円／m³
となっている。

間伐をする理由は、山
林が良くなり、一定の収
入が見込めるからであっ
て、このような価格であ
れば、絶対に間伐はしな
い。以前の質問を参考に
すれば、補助金1千102万
5千41円の内、町として
の補助金も191万9千500円
を継ぎ足し、町有林の収
入1万438円。これでは納
得がいかない。

答

町長

ソニアは、久万木材市
場の単価を参考に買い入
れている。

1m³当たり搬出費用
が、1万1千650円であり、
搬出間伐のため、搬出道
路は総延長4千290mに及
び、搬出経費がかさんで
おり、厳しい状況であっ
た。

問

岡田

別枝の間伐では、5町
5反で319万円の収入があ
る。21年度以降に、町有
林の間伐はされていない
か。

答

町長

22年度事業では、別枝
地区477町歩で61万7千370

問

岡田

円（間伐料含む）。長坂地
区12・99町歩で39万8千
322円、長者地区26町歩で
115万2千5百円の収入と
なっている。

長坂山と池川町有林を
比較した場合、どちらが
急峻であり条件が悪いか。
現地に行ったのか。

答

町長

池川町有林には、2回
足を運んだが、標高900m、
条件の悪い現場だった。



間伐作業

学校再編よいスタート

教育長行政報告

教育長 大野 敏光

修学旅行

5月に、長者・別府小連合、池川・大崎小連合で、また、仁淀中・池川中連合での修学旅行が無事終了した。

高吾地区大会

高吾地区中学校総合大会では、仁淀中・池川中のソフトボール、卓球、池川中のソフトテニス部が県大会出場を決めた。

学校再編

学校再編により中学校は2校となり、旧吾川中の在校生全員が通学することになった池川中では、落ち着いて伸び伸びと勉強できており、部活など学校活動も元気に頑張っている。

特に吾川中からの生徒は、挨拶がはつきりと大きな声ででき、学校全体が以前に増して明るい雰囲気になったと報告を受けている。

補正予算

今議会に提案している補正予算は、保育事業に対する保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金、440万円、子供子育て支援事業計画調査委託料、180万円。

秋に予定のねんりんピック開会式に秋葉祭りの練りが披露されることになり、これに伴う経費への補助金150万円。寺村小の解体工事へ向けての設計委託料75万円など。

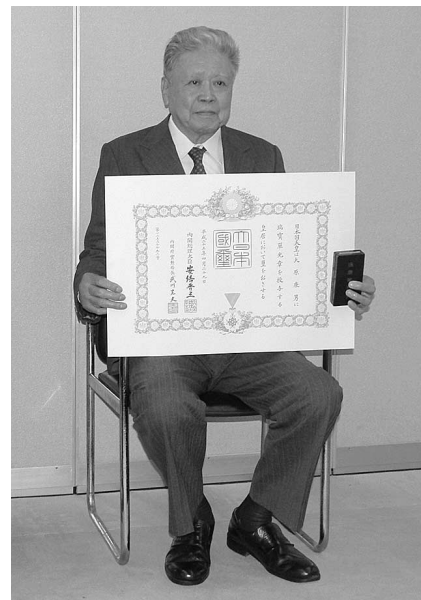


支援へ

大石弘秋町長 行政報告



大野泰三氏



大原康男氏

春の叙勲

平成25年春の叙勲が発表され、元仁淀川町議会議員の大野泰三氏と、元吾川村消防団副団長の大原康男氏が受賞の栄誉に輝かれた。

大野氏は、地方自治と地域振興に寄与された功績により、旭日双光章を受賞。大原氏は消防団活動の功績により、瑞宝単光章を受賞された。

また、高齢者叙勲として、旧池川町議会議員の野村實氏が地方自治に貢献した功績により、旭日単光章を受賞された。

心からお喜び申し上げますとともに、今後とも健康には十分留意され、本町の発展のために、ご指導、ご協力をお願いしたい。

買い物弱者支援

昨年末に総人口に占める65歳以上の人口割合が50%を超えた本町においては、過疎高齢化の進行に伴い様々な課題が浮き彫りになった。「買い物弱者」の支援策もそのひとつである。

本町と同様に高齢化が深刻な大豊町は、昨年11月「買い物弱者」の解消を目指した宅配サービスを開始され、あわせて声掛け、見守り活動も実施している。

本町もサービスの導入を検討しており、4月には商工会や福祉関係者、町職員などが、大豊町のサービス導入の経緯や開始から現在までの状況、宅配サービス、町や県の助成、見守り支援などの研修を行った。

現在、商工会で具体化の検討を行っており、体制が整い次第、サービスが提供できるように、積極的に支援を考える。

知名度の向上

6月4日、高知県は「ひとつの大家族」とする「高知家」の概念を発表し注目を集めた。仁淀川町も近年、知名度の向上に腐心し、その効果は確実に広がっていると手ごたえを実感している。新幹線グリーン車の車内誌で、仁淀川の取り上げが決定し、先日取材が行われた。吉田類さんの仁淀川流域の魅力紹介や、高橋宣之さんの写真により、本町など流域の魅力を満載し、東海道・山陽新幹線の車内で配布される予定である。

情報発信の効果を活かし、観光来訪者の受け入れ態勢の充実や移住促進に積極的に取り組む。県外でのPR活動にも積極的に参加しており、7月下旬には県の「高知暮らし体感ツアー」が本町をメインとした内容で実施される。

買い物弱者

予算の執行

25年度予算事業の執行は、24年度補正予算と合わせ、本格的に動き始めた。

今後は、意欲的に事業の推進を図ると共に、細心の注意を払い予算の執行に取り組む。

合併支援の継続

5月24日開催の地方制度調査会において、合併市町村における支所・出張所の重要性が議論された。

住民自治強化のためにも総合支所などの機能を継続して活用するためには、国の財政措置を講ずる必要がある、地方の意見を聞いたうえで答申に盛り込むとの報道がされた。

総合支所・出張所を設置している本町としては、歓迎すべきものであり今後の動向を注視したい。

近畿仁淀会

5月26日大阪市で、仁淀川町出身者で組織する「近畿仁淀川会総会」が、総勢130人の出席のもと盛大に開催され、本町からも24人が参加した。

総会後は、近況報告や意見交換など、和やかな交流を深め、私からは町行政の推進に、一層のご理解と、ご支援、ご協力をお願いした。

池川自然学園

池川自然学園の施設は、移住促進の拠点施設として活用すべく、開設準備を進めている。

地域おこし協力隊員の活動や移住、定住、交流などの施策に符合した形で、指定管理により運営すべく「仁淀川町移住交流拠点施設の設置及び管理に関する条例」および関連予算を計上した。



近畿仁淀会総会（大阪にて）

ここが聞きたい Q & A

－ 第 2 回（6月）定例会 －

○専決処分の報告

■平成24年度（繰越）生活基盤近代化事業土居簡易水道基幹改良工事

変更前の契約金額
240万1千350円増額し、
5千427万1千350円

契約の相手方
栄宝生建設株式会社

電線ケーブルの埋設標識シートの追加、量水器内の伸縮止水栓の追加など。

（承認 全員）

■仁淀川町税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴う改正。

（平成25年4月1日から適用）

平成25年から復興特別所得税が課税されることに伴い、住民税におけるふるさと寄付金にかかる特別控除額の見直し等を行うもの。

（承認 全員）

■仁淀川町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

過疎地域自立促進特別措置法の延長に伴う改正。
（平成25年4月1日から適用）

（承認 全員）

■仁淀川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴う一部改正。
（平成25年4月1日から適用）

（承認 全員）

■平成24年度仁淀川町一般会計補正予算（第7号）

1億7千253万2千円を追加し、83億3千530万6千円とする。

（承認 全員）



相能へ建築中のグループホーム

■平成24年度仁淀川町
介護保険特別会計補正
予算（第4号）

1千470万円を減額し、
11億1千457万1千円とす
る。

（承認 全員）

■平成24年度仁淀川町
簡易水道特別会計補正
予算（第3号）

（承認 全員）

■平成24年度仁淀川町
繰越明許費繰越計算書
の報告について

（承認 全員）

○条例制定、改正

■仁淀川町移住交流拠
点施設の設置及び管理
に関する条例について

仁淀川町の魅力をより
一層実感できるよう、人
と自然、人と人との触れ
合う事業を行うことによ
り、移住促進などを推進
するとともに、活力ある
地域づくりを目指し、仁
淀川町移住交流拠点施設
を設置するため定める。

（可決 全員）

○平成25年度補正予算

■平成25年度仁淀川町
一般会計補正予算（第
1号）について

4千676万2千円を追加
し、69億5千997万4千円
とする。

問 橋本議員

以前、デイサービス池
川と池川小学校の間にあ
る植木を除けるよう議会
から意見が出ていたが、
どうなっているのか。



答 谷平教育次長

校長からも相談を受け
ており、デイサービスと
も相談をしながら対応を
していきたい。

問 西森（常）議員

お年寄りたちは、グル
ープホームから子どもた
ちの姿を見て慰められる、
社会に参加できるとい
う事を地域の方はわかって
いるが。

答 大野教育長

早急に進めていきたい。

問 山口議員

移住交流拠点施設指定
管理業務の金額の内訳は。



答 片岡企画課長

平成26年度分の指定管
理業務として、指定管理
者1人、清掃等の管理者
1人、計2人分の人件費。

問 藤野議員

購入予定の、土地の場
所は。



答 竹本総務課長

引地橋トイレ周辺と、
森の駐在所横の土地。

問 藤野議員

下北川・中線の改良工
事の場合は。



池川小と池川サービス間の植木



答 大野産業建設課長
下北川集会所手前の改良工事。

問 岡田議員
どういう意図があつて土地を購入するのか、土地の購入費用は、不動産鑑定委託料、調査委託料とは。

答 竹本総務課長
引地トイレの周辺については、トイレ自体は町が設置しており、国道と町道の進入口を結ぶ重要な土地でもあるため。購入費は、約500㎡988万円。森の駐在所横は、駐車場等のスペースとして使用予定で、住宅地への進入路にもなる。購入費は、約84㎡で168万9千円。委託料は、池川の竹ノ谷地区に若者定住等の用地として、地権者と交渉するための調査費用。

問 岡田議員
竹ノ谷地区のどの辺り

か。土地の購入については中身を吟味したのか。

答 総務課長
池川中学校の西側周辺。

近隣の状況等も考慮し、検討して購入する。

問 西森(常)議員
名野川の旧保育所跡の売却で、保育所の下土地も購入し、車が上がれるようにできないか。名野川小学校の下にも良い土地があるが。

答 大石町長
取り合わせ道の確保等も含め利活用を考えていき、移住促進に取り組む。

問 若藤議員
設計委託料を押さえるため職員に勉強をさせたかどうか。

答 大石町長
専門職でもあり、すぐには難しいが検討する。

問 山口議員
地域づくり事業補助金の内容は。



購入予定地 (引地橋公衆トイレ周辺)



答 岡崎仁淀地域振興課長

高瀬本村集会所の雨漏りの改修工事367万5千円の補助。

討論

反対討論 岡田議員

引地のトイレの清掃費に年間予算が組まれているのに、なぜ、98万円という多額な費用を投じて購入しなければならぬのか、疑問があるので反対する。

賛成討論 若藤議員

この土地は、四十年間町が無償で借りていて、第三者に購入されたり、取り壊せと言われると、町として大きな痛手となる。

修正案も出さず一般会計予算に反対する者は議員の資格がない。当然、賛成だ。

西森 常晴
坂本 伝一
藤原 陽三
橋本 眞一

○その他

■町有財産（建物）の無償譲渡について

仁淀川町デイサービスセンター「岩丸荘」は、特別養護老人ホームもみじ荘に併設して建設され運営してきたが、利用者の増加に伴い手狭となつたため新たな場所に整備を行った。

前施設は、特別養護老人ホームの用途に供するものとして管理することが望ましく、無償譲渡するものである。

（可決 全員）

■字の区域及び名称の変更について

国土調査の実施に伴い、大字土居の一部と竹ノ谷の一部、坂本の一部の区域が、大字寄合に飛地の字として存在するため、大字の区域及び名称を変更し整理するもの。

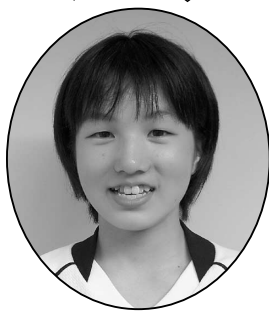
（可決 全員）

西森 久雄
農本 規仁
山口 芳正
野村 安夫
若藤 敏久
（多数 賛成）



購入予定地（森地区）

コラム



私たち池川中学校1年生17名は、5月9日「しもなの郷」で宿泊研修を行いました。1日目は、山の大切

さを学び、坪井の郷で間伐体験をしました。その後、「しもなの郷」へ行き、野外学習を行って、夕食はみ

宿泊研修

んなでバーベキューをしました。炭になかなか火が移ってくれなかったり、熱かったりしましたが、みんなで焼いたバーベキューはおいしかったです。

夜は教育長さんから、星空のお話を聞かせていただきました。

2日目は、そば打ちを体験しました。

テレビとかで見ると、自分でもこねて、細かく切ってみたくて思っていました。実際に食べてみると、思っていたより太いのがた

くさんありました。大崎小学校出身の人たちとは小学校6年生で修学旅行に一緒に行きましたが宿泊研修は初めてでした。今回、一緒に行つたからこそ、たくさんのが学べたと思います。

仲間づくりのゲームでは、久しぶりに多人数で遊び、楽しいしおもしろいと思いました。今回の体験では、初めてのことがたくさんありました。これからも1年生みんなが仲良く学校生活を送っていきたいと思いました。

（池川中1年 青木 奈緒）



天狗高原への遠足（池川中）

日 記 帳

25年3月	5月	5月	15日	16日	20日	23日	27日	29日	30日	4月	3日
全員協議会 第1回定例会 平成25年度第 1回吾川郡町 村議会議長会 (仁淀川町)	閉園式 町内中学校卒業 式 自然学園卒業 式	町内中学校卒業 式 吾川中学校閉講 式 広域消防庁舎 落成式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式	吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式 吾川中学校閉講 式
8日	9日	10日	15日	17日	21日	24日	26日	7日	14日	16日	16日
佐川高校入学式 春季戦没者追 悼式(池川地区) 春季戦没者追 悼式(仁淀地区) 春季戦没者追 悼式(吾川地区) 議会だより特別 委員会 中津観光開き 池川小・中学校 PTA合同歓 送迎会 吾川郡議長会 県外研修 (富山・新潟)	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会
20日	28・29日	30日	2日	4日	7日	7日	7日	7日	7日	7日	7日
平成25年度道 路整備促進期 成同盟会高知 県地方協議会 通常総会及び 道路促進高知 県大会 第38回町村議 会議長・副議 長研修会 平成25年度高 吾川地区地域 安全協会役員 会及び総会	牧野富太郎ふ るさと館及び 浜口邸落成式 典及び祝賀会 議会運営委員 平成25年度第 2回吾川郡町 村議会議長会 (仁淀川町)	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会	平成25年度高瀬 地区直轄地す べり対策事業推 進協議会

コラム

新しい生活が
始まって

(池川中3年 掛水 満帆)

新しい学校生活が始まって4カ月。
一学期も、もう終わりを向かえようとい
ています。

が増えたおかげで、授業の時などに一味
違う意見が出てくるようになりました。
なので発想が広がったのだと思います。
これからは、もっとたくさんさんの行事
が待ち構えているので、その度に皆でし
っかり力を合わせて素晴らしいもの
にしていきたいです。

私が、生活をしてきて思ったのは、
皆の顔に笑顔が増えたと思います。人数

編 集 後 記

事務局から見える、大
崎小のブルーの水の青さ、
せんだんの木の緑、入道
雲。夏本番です。(山諸)

鶴は千年、亀は万年。
ツルツル、咬め咬め、さ
て、長生きはどっち。
(西森建)

熱中症対策は、ポカリ・
コラー・カルピスそれに、
自家製梅ジュースで乗り
切るつもり。(西森常)

中学再編後、1年目で
県大会優勝・準優勝。こ
の勢いで全国大会でも同
校対決を目指せ。(農本)

子づめの世話をし
て一カ月、自分で餌をと
ることができず、自然界へ
の復帰は厳しそう(若藤)

夏は山に、川に、海に
心が弾む。事故のない楽
しい、思いで深い夏休み
にしてほしい。(山口)

合併して8年、3回目
の町長選が行われる。暑
い夏が、いっそう暑くな
りそうです。(藤野)